



監査報告書

2019年5月24日

社会福祉法人 千鳥会
理事長 吉村 秀樹 殿

監事 宮尾 慶子 
監事 船越 洋子 

私たち監事は、2018年4月1日から2019年3月31日までの2018年度の理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、次の通り報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上の方法により、当該会計年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度に係る計算関係書類（計算書類及びその附属明細書）及び財産目録について検討しました。

2 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の遂行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算関係書類及び財産目録の監査結果

計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況を全ての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以 上

(別表) 監事監査重点項目

事 項	監 事 意 見
法人の組織運営事項 (規定・役員・理事会・評議員会)	定款・経理規定・就業規則・給与規定・その他必要な規定が整備されている。 2017年4月からの制度改正について経営組織のガバナンスの強化体制の見直しも行われており、福祉に関する実情に資している者が選任されている。又、理事及び業務執行理事の職務状況報告も理事会で行われている。 役員・評議員の選任の際に整備しなければならない関係書類(理事会議事録・評議員議事録・就任承諾書・履歴書・委嘱状等)が整備されている。 地域における公益的な取り組みに関しても、介護を必要としている者だけでなく、地域での生活が維持継続できるよう取り組みを行っている。2017年度にケアローン東浦店に介護相談窓口を設置するなどし、地域の方が気軽に相談できる環境が整えられ、相談件数も増えているが、サロンスペースを有効活用したイベントを増やすことにより、更なる地域貢献に努めて下さい。
法人の組織運営状況 (人事・労務管理)	定款に記載されている事業(事業目的)と実際に行われている事業が合致している。 職員の働きやすい環境整備の取り組みとして、職員及リーダーと施設長面談を実施しており、職員とのコミュニケーションを図っている。その結果職員の定着に繋がっている。又、残業時間を減らす努力をするなどの努力をしている。 人材育成のためにも資格取得に積極的に取り組み、若手職員の育成にも計画的に取り組んでいる。 職員が産前産後休暇後に育児休暇を取得しやすい環境であり、取得後も職場に復帰しやすい環境づくりに取り組んでいるため、その結果職員の定着にも繋がっている。
事業(活動)状況、施設・事業の運営管理状況	介護報酬改定があったことにより、各事業所が加算取得を積極的に行ったことで安定した収入となっている。又、各事業所が、経費削減・省エネ対策にも取り組んでいるため、支出を抑え、安定した運営が行われている。 居宅のケアプラン件数が増やすことにより、安定した運営を行うための対策を講じている。 居宅が中心的な役割を担っているため、デイ・訪問の稼働率にも影響が出てきている。 ホームページ・フェイスブック・LINE・インスタ等で施設等の情報を定期的に公開し人材確保等にも繋げている。 特養等においては、介護ロボットを導入するなど、利用者の状況に応じた対応を心がけている。こうした方向性のもと、ICTやAI技術の推進はもとより、ひとり一人の生活に寄り添った介護の化学化への挑戦を積極的に進めている。
福祉サービスの質の向上のための取組状況	施設や事業所における利用者の処遇、防災対策、感染症予防対策、事故防止対策等が適切に行われているかどうかを、質問等を通して確認できた。 ① 配置基準以上の職員が確保されている。 ② 施設設備は、適正に整備され、維持管理が適正に行われている。 ③ インフルエンザ対策をはじめ、感染対策マニュアル(指針)が作成され、職員等への研修や必要な訓練が行なわれている。 ④ 事故の発生又はその再発を防止するため、必要な措置が講じられている。 ⑤ 苦情・クレーム等があった場合は、受付から解決・改善までの経過と結果を書面で残し再発防止に繋げている。 ⑥ 喜びの声なども積極的に聞き取り、職員のやる気・意欲向上にも繋げている。 居宅・デイのクレーム等の件数が少ないので、声にならないクレームなどを収集する能力を養う力を付けていってほしい。 昨年に引き続き、外部研修に参加できる体制がとれていない事業所があるが、各関係機関との情報を密に連携が取れている。又、所長自身が前向きに様々な事に取り組んでいる姿に感銘した。⇒佐野ディ
入所者預り金	利用者の預貯金通帳又は証書及び印鑑は、責任者が法人内の異なる場所に厳重に保管し、預貯金の出入金等には、複数の責任者による関与とチェックが働くような管理体制が講じられている。
会計帳簿の状況	すべての会計処理は、会計伝票(振替伝票)によって行われている。会計伝票(振替伝票)は、取引先から請求者等の証拠に基づいて作成し、勘定科目、取引年月日、金額など取引内容を記載し、会計責任者等の承認を受けている。
予算編成状況	予算の執行及び資金等の管理に関しては、会計責任者等を定める等、法人の管理運営に十分に配慮できた体制になっており、内部牽制に配慮した業務分担、自己点検を行う等、適正な会計事務処理が行われている。
出納・財務の状況	会計責任者と出納職員を任命するなど、一人の職員が出納を取り仕切ることなく、複数職員が手続に関わる事で、互いの牽制の下で適正な金銭の出納が行なわれるなど、過誤や不正を未然に防止する体制が講じられている。 会計伝票は、取引先からの請求書等の証拠に基づいて作成され、会計ごとに整理保管されている。 毎月会計区分ごとに、仕訳日記帳・出納帳・貸借対照表・月次資金収支計算書を作成し、預金残高・予算管理・その他の残高確認も行われており、毎月出納・財務の管理が行われており、総括会計責任者・理事長に提出されている。 以前あった小口現金の内訳記載漏れもなく、適切な管理が実施されている。
法人及び事業の会計状況 契約状況 (契約方法、入札方法)	業務委託契約や工事請負契約が経理規定等に定めるところにより適正な手続が行われており、法人運営の透明化、出来るだけ少ない経費で効果を上げる法人資金の効率的活用が行なわれている。 物品等の購入等について断続的に行われている場合も、定期的に契約の見直しも行われている。
資産の管理状況	資産のうち現金は、確実な金融機関に預け入れ、保管されている。 福祉サービスの利用料など日々入金する金銭を、そのまま支出に充てることはせず、必ず一旦金融機関に預け入れ出ている。 寄附金を受け入れている場合も、寄附者、寄附の目的、金額等を記載した寄附申込書とともに、理事長名の領収証が発行されている。発行する領収証は、事故防止の観点からも、一連番号を付した複写式となっており、寄附申込書には発行した領収書番号を記載し、寄附金台帳も管理されている。 毎月末日における貸借対照表に基づき、未収金・未払金等の管理ができているが、一部の事業所で利用者負担分が滞納している利用者がいるが、契約書に第二保証人を設けることにより、滞納が発生しない対策を講じている。
決算書類の作成状況	前年度末残高の金額が前年度の決算額と一致している。 貸借対照表の借方と貸方の金額が一致している。 流動資産－流動負債＝資金収支計算書の当期末支払資金残高と一致している。 貸借対照表と事業活動計算書の次期繰越活動増減差額(うち当期活動増減差額)が一致している。
決算書(決算書類)のチェック	決算書類も会計単位ごとに作成しており、金融機関より残高証明も入手しており、貸借対照表及び財産目録における預金・借入金等の残高が一致している。 その他不適正、不適切な資金移動も行っていない。 注記も法人全体、拠点区分毎に記載されている。 社会福祉充実残高の算定も計算根拠に基づいて算出されている。 資産の総額については、会計年度終了後3か月以内に変更登記されている。
その他(意見)	北浜荘のインフルエンザ蔓延の重大アクシデントを基に、法人全体の感染防止マニュアル(指針)を作成しているが、全事業所で周知・徹底を図ることにより、法人全体として再発防止に努めて下さい。 神奈川県知的障害者福祉施設での大事件より、警察等と連携を図り、不審者が侵入したことを想定した防犯教育は実施されているが、防犯訓練の実施が必要と感じる。又、今後想定される災害に応じた避難計画や職員行動計画を作成するだけでなく、当該計画を踏まえた避難訓練等を定期的に行うことにより、災害時に適切な対応ができる訓練等の実施が必要と感じる。 平成16年にISO9001の認証取得を行い、システムが維持継続したことにより、平成30年3月に自己適合宣言を行っている。今後は内部監査の充実を図ることにより、システムが低下する事のないよう取り組んでもらいたい。 介護が必要な方だけでなく、高齢者が地域での生活が継続できるよう地域貢献事業として兵庫県認定の地域サポート型施設(ゴールド・ゆらぎ・北浜荘・ほほえみ)・配食サービス・ケアローン・訪問自費サービス等に積極的に取り組まれているが、今後も地域の福祉ニーズの把握に努め、更なる地域貢献に努めて欲しい。 働き方改革の一環として、年次有給休暇を計画的に取る体制づくりが取れている。